全日本プロレス　神戸大会祝辞

全日本プロレス創立 37 周年ならびに武藤 敬司選手デビュー25 周年、誠におめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。

この伝統ある全日本プロレス ANNIVERSARYTOUR2009FINAL（ツアー最終戦）が、本日私の地元神戸で盛大に開催されますこと、大変嬉しく光栄に存じます。

さて、私自身も、子どもの頃から大のプロレスファンで、特に、全日本プロレスの創始者であり、私の地元明石にご縁のあるジャイアント馬場さんの試合を見て育ちました。そのためでしょうか、格闘技にあこがれ、大学時代はボクシング部に在籍し、戦績は 9 勝 2 敗で、プロからもお誘いを頂きました。また、先の自民党総裁選では、馳 浩先輩に、私の選挙対策事務局長にご就任頂き、タッグを組んで戦いました。結果は出せませんでしたが、大変貴重な経験をさせて頂きました。「打たれ強さ」が身上です。将来に向けてさらに頑張りたいと思います。100 年に一度といわれる大不況の中、「不況をぶっ飛ばす迫力」のテーマのもと、多くのファンが集い、盛大に今ツアー最終戦を迎えられることを楽しみにしています。当日は私もリングに上がります。今からワクワクしています。全日本プロレスの更なるご発展、並びに、関係各位のご健勝を心から祈念申し上げ、お祝いと歓迎のご挨拶とさせて頂きます。

衆議院議員

西村康稔